

廃炉国際共同研究センター 国際共同研究棟の開所について

平成29年4月27日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構



国際共同研究棟の概要

世界の英知を結集した研究開発・人材育成拠点の構築するため、平成26年6月20日に文部科学省が「東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等研究開発の加速プラン」を発表。

- ◆ 国内外の英知を一ヶ所に集中させ、安全かつ確実に廃止措置等を実施するための研究開発と人材育成を行うため、JAEAに「廃炉国際共同研究センター」を設置し、その中心拠点として、福島県双葉郡富岡町に「国際共同研究棟」を整備。
- ◆ 平成29年4月から運用を開始し、4月23日に開所式及び開所式記念講演会を開催。

施設概要

- 用途 : 研究施設
- 構造・規模: 鉄骨造、地上2階建て
- 建築面積 : 1,096m²
- 延床面積 : 2,115m²
- 高さ : 10.3m(屋上ルーフー12m)

主な研究開発の例

- レーザー遠隔分析技術に関する研究
- 放射性微粒子の挙動解明に関する研究
- 含水廃棄物の保管安全技術開発
- 放射線可視化検出技術に関する研究
- プラント内線源・線量分布評価手法の開発
- BWR炉燃料破損メカニズムの解明

主な設備

- 走査型電子顕微鏡/エネルギー分散型X線分光計
- 多目的X線回析装置
- 実験室 XAFS装置
- 光ファイバー-LIBS分析装置
- ガンマ線エネルギー分析装置
- 蛍光イメージングリーダー
- 顕微ラマン分光装置
- 制御棒ブレード破損試験装置
- 水蒸気雰囲気での急速昇温反応炉 等



国際共同研究棟の外観

- 国際共同研究棟を中心として、大学・関係機関との共同研究を推進するとともに、CLADS特別研究員制度等を活用して若手研究者の育成を行う。
- 楢葉遠隔技術開発センター、大熊分析・研究センターとの連携を強化し、廃炉研究の中核的役割を担う。
- 福島イノベーションコースト構想における拠点施設として活用する。
- 富岡町文化交流センター「学びの森」等において福島リサーチカンファレンス(FRC)を開催し、各研究分野の国内外の優れた英知を結集する。

平成29年度に「学びの森」等で開催予定のFRC

開催日	開催テーマ	開催場所	特記事項
H29年6月20-21日	廃止措置及び廃棄物管理におけるセメント系複合材料に関する研究カンファレンス	学びの森(富岡)	企画委員会(主査:佐藤北大名誉教授)による開催
H29年7月5-6日 (日程調整中)	事故進展解析と熱力学データベースに係るワークショップ(仮称、コンテンツ調整中)	学びの森(富岡)	ACTINIDES 2017に合わせて開催
H29年9月4-6日 (日程調整中)	「燃料デブリ」に関する研究カンファレンス(タイトル・コンテンツについて調整中)	学びの森(富岡)	福井大と共同で開催企画委員会準備中
H29年11月27-29日	Fukushima Research Conference on "Corrosion Prediction and Mitigation for Key Components of Fukushima Daiichi NPP"	学びの森(富岡)	企画委員会(主査:Prof. FERON(CEA))による開催
H29年11月29-30日	FRC on Remote Technologies in Nuclear Facilities 2017(仮)	楢葉	

国際共同研究棟開所式の状況(参考1/2)

日時: 平成29年4月23日(日) 13時30分~14時30分

場所: 福島県双葉郡富岡町本岡字王塚790-1

国際共同研究棟

参加者: 約150名



テープカット式

テープカット式にご参加いただいた来賓の方々

- 水落敏栄文部科学副大臣
- 内堀雅雄福島県知事
- 杉山純一福島県議会議長
- 宮本皓一富岡町長
- 塚野芳美富岡町議会議長
- 吉野正芳衆議院議員
- 増子輝彦参議院議員
- 若松謙維参議院議員
- 森まさこ参議院議員
- 真山祐一衆議院議員
- ウィリアム・マグウッドOECD/NEA事務局長
- スニル・フェリックス駐日フランス大使館大使代理原子力参事官
- 後藤収内閣府原子力災害現地対策本部副本部長
- 木幡浩復興庁福島復興局長



水落文部科学副大臣ご挨拶



マグウッドOECD/NEA事務局長ご挨拶



内覧会の状況

日時:平成29年4月23日(日) 14時45分~16時00分
場所:福島県双葉郡富岡町大字本岡王塚622-1
富岡町文化交流センター「学びの森」大ホール
参加者:約250名

開所式記念講演会のプログラム

開会挨拶 児玉敏雄理事長
ご挨拶 宮本皓一富岡町長
ご講演 ポール・ハワース英国原子力研究所最高経営責任者
山名元NDF理事長
山中伸介大阪大学理事・副学長
ケビン・コステルニク米国サバンナリバー国立研究所
環境回復部長
事業説明 小川徹CLADSセンター長
閉会挨拶 野田耕一理事・福島研究開発部門長

